

■ プロジェクトの選定について ■

エア・リキード基金への応募には下記の基準があり、プロジェクト選定委員会の審査を受ける必要があります。

1. エア・リキード基金の対象とする分野の一つであること

- 環境保護分野での科学的リサーチ
- ヘルスケア分野での科学的リサーチ
- 教育、トレーニング、緊急医療、小起業家精神、産業遺産保全などを対象とした、地域社会への定着を促進するマイクロ・イニシアティブ(地域活動)の支援。

2. プロジェクトが革新的活動を促し、地域発展に寄与すること

エア・リキード基金は、特に活動開始において「支援」を必要とする、革新的な開発プロジェクトを応援します。

3. プロジェクトの内容が明確であり、統制が取れており、完結型であること

エア・リキード基金は、プロジェクトが具体的な目標を掲げているか、終了時での評価付けを認めているか、計画とその遂行時期が明確か、予算や地理的ロケーションが明確かなどを審査します。

4. プロジェクトが エア・リキードの活動国で展開されること

エア・リキード基金の対象範囲は世界的ですが、エア・リキード グループが活動している国、出来ればその国の中でもプロジェクト実行地域に近いサイトからの、プロジェクトの資金提供を目指しています。

5. プロジェクトが、非営利の法的条件を満たした機関により、進められること

エア・リキード基金は協会、財団、非政府組織 (NGO) あるいは教育機関(学校, 大学, 訓練機関)によって進められるプロジェクトに対し、資金を提供します。

6. プロジェクトが安定していること

エア・リキード基金は中期間プロジェクト(通常 1 年以上)を対象に、1 年間の資金あるいは物的支援での助成を行います。エア・リキード基金は「てこの原理」でプロジェクトの「発足」を可能にし、安定的発展を促します。

7. プロジェクトが認識可能で具体的な結果を出すこと

エア・リキード基金は、建築物、科学的リサーチの結論、科学あるいは教育出版、新たなワークショップ、トレーニングプログラムなど、結果の認識および評価が可能で、具体的なプロジェクトを助成します。